

1 協議の趣旨

4病院再編に係る課題等を改めて明確化するとともに、それらへの対応等について、県市間での協議を行う。

2 協議の進め方

- 協議は宮城県保健福祉部長と仙台市健康福祉局長を筆頭として行うことを基本とする。
- 協議自体は非公開とする。終了後、資料や議事概要をホームページで公開する。

【協議の流れ（イメージ）】



3 協議項目①

(1) 仙台医療圏における政策医療への影響について(1/2)

救急医療

- 救急医療の現状と需要見通し
 - 仙台医療圏の各市町村の救急搬送件数と今後の見通し等
- 救急医療体制への影響(仙台市内ほか、名取市、富谷市周辺等)
 - 救急搬送のシミュレーションによる救急医療体制への影響分析、評価等
- 上記を踏まえた将来的な救急医療体制のあり方

周産期医療

- 産科セミオープンシステムを含む産科医療提供体制への影響
 - 仙台医療圏の各市町村の出生数や分娩取扱数見込み等を踏まえた影響
- 総合・地域周産期母子医療センター機能への影響
 - 現在の各センターの利用状況などの見通しと影響

がん医療

- がん医療提供体制への影響
 - 県立がんセンターの患者受入状況や今後のがん診療体制等

3 協議項目②

(1) 仙台医療圏における政策医療への影響について(2/2)

精神医療

- 精神医療体制の現状
 - 精神医療提供体制の現状認識等
- 精神科救急医療体制への影響
- 本市をはじめとする精神保健医療福祉体制への影響
 - 通院患者の現状と影響分析
 - 入院患者の現状と影響分析
 - 影響分析を踏まえた対応策
- 身体合併症患者の受け入れ体制への影響
 - 精神医療センターの患者受入状況等を踏まえた影響

その他

- 災害医療
 - 人口分布や都市部特有の被災状況等を踏まえた災害拠点病院の考え方

3

3 協議項目③

(2) 市内病院が移転した場合の現病院周辺地域への影響について

- 県の認識や対応状況の確認
 - 仮に市内病院が移転した場合の影響
- 通院患者等の現状と影響分析
 - 患者受入状況を踏まえた影響

(3) その他

- 必要病床数の確保
 - 仙台医療圏における回復期病床の充実など、必要病床数の確保に向けた対応など

4